

# 令和4年度 事業計画書



～ つなぐハート つなげる明日 魚津市社協 ～

社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会

## 令和4年度 事業計画

### 基本方針

少子高齢化や人口減少とともに、家族や地域、社会の共同多機能がぜい弱化する中で、個人や世帯が抱える生きづらさが複雑化・多様化してきています。このような中、家族が果たしてきた機能をどのように社会化するのか、また課題があったとしても一人ひとりが役割をもって参加し、自己実現できる「ともに生きる豊かな地域社会」の実現が求められています。

魚津市社会福祉協議会は令和4年度からの5カ年計画である「第5次地域福祉活動計画」をもとに、一人の生活課題を総合的・包括的にとらえ支援ができるよう、成年後見・権利擁護に関する相談の強化を図り住民の暮らしと権利を守る体制づくりを目指します。また伴走型支援をオール社協の取り組みするための体制を整え、コロナ禍であっても住民の『参加』や『つながり』を絶やさず、子どもから高齢者、障がいの有無などの属性にかかわらず地域での暮らしに喜びと満足が得られることを目指します。また、一人ひとりの尊厳・権利が守られる介護サービス・障がい支援サービスの一層の推進、質の高いサービス提供を行います。

そして人材の育成・確保を積極的に行い、将来にわたり安定した経営ができるよう基盤強化を図り、中長期的に魚津市における地域福祉を推進する責任ある団体としての使命をはたすことのできる持続可能な組織づくり、財政基盤安定に努めます。

**経営重点目標** 本会は、次の経営重点目標に基づき、本会に求められる役割の実現とその目標達成に向けて組織機能を強化します。

- |                                      |                                  |
|--------------------------------------|----------------------------------|
| (1) 安定した法人経営と地域から信頼される組織づくり          | (2) 地域住民が安心して暮らせる支え合いの仕組みづくり     |
| (3) 地域住民が自立した生活を送ることができるための権利擁護体制の構築 | (4) 地域住民が住み慣れた地域で安心して暮らせるサービスの実施 |
| (5) 地域福祉の拠点施設としての機能の拡充               |                                  |

### 新規・拡充事業

- 【新規】 ○児童発達支援センター施設整備（総務課・つくし学園）  
○魚津市成年後見支援センターによる相談体制（地域福祉課）
- 【拡充】 ○住民活動グループ支援事業 ○高齢者通所型介護予防事業・さんさん介護予防倶楽部じゃ〜んとい（地域福祉課）

### 経営改善への取り組み

- 介護報酬、障害福祉サービス報酬による加算等の適正な請求管理による収入確保

# 1 地域福祉拠点

## 1 法人運営事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)法人運営事業</b>			法人組織力の機能強化と職員の専門性を活かす人材育成に努めます。 ○事業所職員を含めた地区担当制を導入し、地域に求められるコミュニティソーシャルワーカーを目指します。 ○計画的に人材確保(職員採用)を行うとともに、職員が働く意欲を高めることのできる体制整備を行います。 ○法令順守を徹底し地域住民から信頼される法人経営に努めます。 ○法人の経営状況、財務状況の正確な把握に努めます。	通年
10,659	12,701	△2,042		
(利息配当金 1,408・繰入金 9,021 その他 230)				
<b>(2)地域包括支援センター介護予防支援事業</b>			指定介護予防支援事業(要支援1・2のケアプラン作成と給付管理)、介護予防・生活支援サービス事業対象者に対する予防プラン作成等を行う職員を市包括支援センターに派遣します。	通年 職員6名派遣 (常勤職員5名・契約職員1名)
32,400	31,713	687		
(市受託金 32,400)				
<b>(3)介護認定調査受託事業</b>			本会職員が市社会福祉課に出向し、要介護認定申請者の自宅等を訪問し、心身等の状況を確認し、調査票のまとめを行います。	通年 職員3名派遣 (契約職員2名、再雇用職員1名)
10,390	6,418	3,972		
(市受託金 10,390)				
<b>(4)退職共済積立事業</b>			全国社会福祉協議会が運営する退職手当積立基金制度に加入しており、将来の退職手当給付に充てるための資産確保に努めます。	通年
37,400	37,115	285		
(繰入金 15,903・その他 21,497)				
<b>(5)中期経営計画推進事業</b>			新たな施設整備計画の策定とともに、安定的な法人経営を行うため、令和4年からの第2期中期経営計画の策定に取り組みます。	第2期中期経営計画策定委員会の開催
100	235	△135		
(繰入金 100)				
<b>(6)社会福祉法人連携強化事業</b>			魚津市内の社会福祉法人が連携し、魚津の福祉をよくするための公益的な取り組みを推進します。	通年
0	0	0		

			○「魚津市社会福祉法人連絡会」の事務局として、情報提供や地域課題に対応するための活動を行います。	
(7)社協組織力強化事業			事業所職員も含めた職員が地域支援する体制を整えるとともに、介護人材を育成し、地域に求められる魚津市社会福祉協議会を目指し組織力強化を行います。	CSW研修会 介護職員初任者研修会
200	155	45	○職員の地域担当制を導入します。	
(雑収入 200)			○介護職員初任者研修を実施し、介護職員確保に努めます。	

## 2 魚津善意銀行事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
(1)魚津善意銀行事業			市民の皆様からの寄附金や寄附物品をお預かりし、地域福祉活動支援に活用します。寄附金額が減少傾向のため、本事業のPR強化にしっかり取り組んでいきます。	通年
5,525	5,084	441		
(寄附金 1,500・利息配当金 1・前期繰越金 4,024)				

## 3 地域福祉・ボランティアサービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
(1) 見守りネットワーク推進事業			市内に福祉推進員を配置し、地域の見守り体制の整備を進めます。また地区社協や民生委員児童委員、福祉推進員と連携しながら、見守り活動を行います。 ○地区担当職員が地域包括支援センター職員と訪問し、必要な支援に繋がります。 ○新任福祉推進員の役割や活動内容についての研修会を13地区で開催します。	新任福祉推進員研修会 4月から各地区にて開催
2,700	2,700	0		
(市受託金 2,700)				
【拡】(2)地域住民グループ活動支援事業			地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身機能の維持、役割の創出などに努めます。 ○地域活動支援員によるサロン活動の支援に努めます。 ○活動助成金の交付や代表者研修会を開催し、サロン活動が充実するよう支援します。 ○講師派遣の充実やレクリエーション用品の貸出、サロンの世話役となり得る人材育成を行い、サロン活動を支援します。 ○コロナ禍における集いの場の在り方など、新たな課題についての対応策を検討します。 ○サロン活動を「大人のサークル活動」としてとらえ、「支える」「支えられる」の関係性	目標サロン設置数：84カ所 サロン代表者研修会：年1回 サロン講師派遣：通年 レク用品貸出：通年
5,360	5,307	53		
(市受託金 5,360)				

	ではないフラットな仲間の居場所としてのイメージづくりに努めます。		
<b>(3)地域総合福祉推進事業</b>	誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるように地区社協などと連携して生活課題を解決できるよう支援します。 ○第5次魚津市地域福祉活動計画の推進、進捗状況などの管理を進めます。 ○地区社協間の情報共有や連携強化、地区社協会長・事務局長会議の活性化を図ります。 ○ケアネット活動の周知徹底と質的充実、また、活動を通じて多職種・他機関との連携を図ります。		地区社協会長・事務局長会議 ・全体会議：年2回 ・地区別会議：年1～2回 地域福祉活動計画推進委員会 ・定期会議：年2回
6,922	7,246	△324	
(会費 3,672・補助金 3,250)			
<b>(4)地域福祉強化事業</b>	生活課題を地域住民とともに解決につなげる支援や仕組みづくりを行うため、福祉活動専門員、ケアネット活動コーディネーター及びボランティア活動コーディネーターを配置します。		通年
12,161	15,971	△3,810	
(補助金 12,161)			
<b>(5)生活支援コーディネーター活動事業</b>	生活支援コーディネーターを3名配置し、地域における課題やニーズを把握するとともに、地域の実情に応じた生活支援サービスの発掘、開発を推進します。 ○住民が自分たちの地域活動を進めるための話し合いの場(協議体)の立ち上げを支援します。 ○通所型サービスB(住民主体による要支援者中心の自主的な通いの場づくり)を支援します。 ○市と連携し、生活支援・移動支援の取組み創出に向けた調査等を実施します。		通年
7,030	7,860	△830	
(市受託金 7,000・繰入金 30)			
<b>(6)買い物サービス支援事業</b>	買い物が不便な地域、高齢や障がいがあることで遠方まで買い物に行くことが困難な方に対して、地区役員や事業者の協力による買い物支援を実践し、福祉のまちづくりを推進します。 ○大町地区社協、片貝地区社協、西布施地区社協での安定的な事業実施を目指します。 ○利用者のニーズ調査を行い、支援内容を検討します。		大町：市場形式 週1回 片貝：移動注文販売 週1回 西布施：乗合買い物バス 月1回 社会福祉法人の車両協力
250	250	0	
(補助金 250)			
<b>(7)障害者移送支援事業</b>	専用特殊車両を使用し、常時車椅子で生活する方に対し主に病院や福祉施設への移動支援を行います。 ○移動支援を行うことにより、地域福祉の増進及び社会生活の利便性を図ります。		通年
5,226	5,255	△29	
(市受託金 4,400・繰入金 826)			
<b>(8)ひとり暮らし高齢者給食サービス事業</b>	ひとり暮らし高齢者等を対象に調理ボランティアによる手作り弁当を配食します。 ○担当民生委員と連携し、配食サービスを必要とする新規利用者の状況を把握し、他のニーズがあれば必要に応じて支援を行います。 ○調理ボランティアの資質向上、衛生管理研修会を開催します。 ○代表者連絡会を開催し、3地区の配食事業を支援します。		目標提供数 上中島：450食(第2・4土) 上野方：480食(第2・4金) 経田：720食(第1・3土) 合同研修会・連絡回：年2回
900	825	75	
(市受託金 900)			
<b>(9)ボランティアセンター運営事業</b>	ボランティアへの理解と関心を高め、ボランティア活動への参加を呼びかけるとともにボランティア相互の連携を図ります。また、青少年期からの福祉のこころを育み、「共に生きる力」を養うための福祉教育を支援します。 ○新たなボランティア活動者の養成、また、現在登録中のボランティアのフォローアップ研修を開催します。特に、オンライン等を活用した取り組みを進めます。		通年 ・ボランティア養成・フォローアップの研修 ・災害ボランティアセンター設置訓練
494	559	△65	
(補助金 468・繰入金 26)			

	<p>○コロナウイルス感染症拡大防止に配慮した災害ボランティアセンターの運営（ガイドライン）を踏まえ、設置訓練を実施します。</p> <p>○ボランティアセンター運営委員会を開催し、ボランティア活動活性化に努めます。</p> <p>○学校や福祉教育サポーターとの連携により、小・中・高の福祉教育プログラムを提供します。</p> <p>○新しいつながりによる地域課題を解決する仲間として、ともに楽しめる活動への積極的な取り組みを推進します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアセンター運営委員会</li> <li>・福祉教育研修会（8月予定）の支援</li> </ul>																	
<p><b>【拡】(10)高齢者通所型介護予防事業</b></p> <table border="1" data-bbox="107 416 600 459"> <tr> <td>12,669</td> <td>10,566</td> <td>2,103</td> </tr> </table> <p>(市受託金 12,669)</p>	12,669	10,566	2,103	<p>高齢者が要介護状態となることを予防し、住み慣れた地域で自立した在宅生活を継続できるように、参加者のニーズ及び身体状況に応じたプログラムを提供します。</p> <p>○サンプラザで開催している「さんさん介護予防倶楽部じゃ〜んとこい」の実施日を増回します。</p> <p>○より身近な場所で介護予防ができるように「脳まめなけクラブ」を松倉、大町地区で開催、ウエルシア薬局内の無料スペースで定期的に介護予防教室を開催します。</p> <p>○いきいきサロン等への介護予防スタッフを派遣し、地域へ出向いての介護予防の充実に努めます。</p> <table border="1" data-bbox="607 683 1675 962"> <thead> <tr> <th></th> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会場等</td> <td colspan="3"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●サンプラザ（大ホール）</li> <li>10時30分～14時30分</li> <li>体操・脳トレ・創作教室等</li> </ul> </td> <td colspan="2"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●脳まめなけクラブ</li> <li>松倉・大町</li> <li>●介護予防教室</li> <li>ウエルシア</li> <li>●いきいきサロン等</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>●サンプラザ（大ホール）</li> <li>10時30分～14時30分</li> <li>体操・健康講座</li> <li><u>5・9・2月のみ実施</u></li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>		日	月	火	水	木	土	会場等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンプラザ（大ホール）</li> <li>10時30分～14時30分</li> <li>体操・脳トレ・創作教室等</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●脳まめなけクラブ</li> <li>松倉・大町</li> <li>●介護予防教室</li> <li>ウエルシア</li> <li>●いきいきサロン等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンプラザ（大ホール）</li> <li>10時30分～14時30分</li> <li>体操・健康講座</li> <li><u>5・9・2月のみ実施</u></li> </ul>	<p>通年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さんさん介護予防倶楽部 サンプラザ会場 通年 1日定員：35名</li> <li>・ウエルシア魚津吉島西店 (5・9・2月を除く毎週木曜日) 13:00～14:30 1回定員8名</li> <li>・脳まめなけクラブ 前期（5月～8月）松倉会場 後期（10月～1月）大町会場 定員15名</li> <li>・介護予防スタッフ派遣 ふれあいいきいきサロン(随時) 経田コミュニティカフェ潮風 (週1回)</li> </ul>
12,669	10,566	2,103																	
	日	月	火	水	木	土													
会場等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンプラザ（大ホール）</li> <li>10時30分～14時30分</li> <li>体操・脳トレ・創作教室等</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●脳まめなけクラブ</li> <li>松倉・大町</li> <li>●介護予防教室</li> <li>ウエルシア</li> <li>●いきいきサロン等</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンプラザ（大ホール）</li> <li>10時30分～14時30分</li> <li>体操・健康講座</li> <li><u>5・9・2月のみ実施</u></li> </ul>													

#### 4 総合福祉相談事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)総合福祉相談事業</b>			心配ごと、悩みごとなどの様々な相談に対して、必要な福祉サービスに関する情報提供や助言を行います。 ○医療や司法、教育など専門機関との連携を強化します。 ○具体的な課題解決を目指すアプローチとつながり続けることを目指すアプローチによる支援体制の強化に努めます。	通年
240	240	0		
(市受託金 240)				
<b>(2)日常生活自立支援事業</b>			認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力の不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理サービスを行い、利用者の権利擁護に努めます。 ○判断能力の低下や利用者の状況の変化により本事業での支援が困難となる方に対して成年後見制度など適切な支援への移行を勧めます。 ○利用者の通帳・印鑑等の保管や通帳残高の適正管理に努めます。	通年
6,553	6,765	△212		
(県社協受託金 5,231・繰入金 1,322)				
<b>(3)生活福祉資金貸付事業</b>			低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対して、資金の貸付と必要な相談援助を行い、経済的自立を図り安定した生活を送れるように支援します。 ○借受人の償還状況を把握し、生活状況を確認した上で自立助長につながる相談支援、または償還指導を行います。滞納者に対しては滞納理由に応じた支援や償還方法などについて県社協と協議を行います。 ○コロナ特例貸付における償還相談や関係機関と連携した相談援助、貸付申請などを行います。	通年
406	403	3		
(県社協受託金 406)				
<b>(4)生活困窮者自立支援事業</b>			富山県東部生活自立支援センターと連携し、経済的自立や社会的自立など本人の状態に応じた自立支援に努め、関係機関との連携を図ります。 ○コロナ禍の影響による減収・失業等で生活困窮等に至る新規相談も急激に増加していることから、相談者に寄り添った支援に努めます。 ○食べることに困っている方や喫緊に生活上の困難に直面している方に対して、必要に応じて緊急的に食料支援を行う「フードネーション支援」を継続するとともに、食料を提供して頂ける協力者を引き続き募集します。	通年
440	440	0		
(県社協受託金 440)				
<b>(5)法人後見推進事業</b>			認知症や障がいなどで判断能力が低下した方及び不十分な方を支援するため、当法人が法人後見人となり権利擁護に努めます。	法人後見推進委員会 ・定期開催：年1回
289	295	△6		



(市受託金 289)			○新規ケースの受任適否、法人後見業務などについて、法人後見推進委員会の指導及び助言を受け、適切な事業の運営に努めます。	・受任適否に関する委員会：適宜
<b>【拡】(6)市民後見人養成講座開催事業</b>			成年後見人等の担い手として専門職以外に市民の立場で後見活動を行う「市民後見人」を養成するため、成年後見に関する知識・技術・社会規範・倫理性を習得する研修会を開催します。	・市民後見人養成講座 年1回：9月～12月 (全32時間)
550	250	300		
(市受託金 550)				
<b>【新】(7)成年後見制度利用促進事業</b>			「魚津市成年後見支援センター」として、地域において必要な人が成年後見制度を利用できるよう相談支援を行います。また成年後見制度の普及啓発、利用促進を目的に研修会を開催します。 ○協議体（福祉・医療・法律・司法・その他関係者で構成する合議体）を中心に、地域連携ネットワークの構築を図ります。 ○法テラスや行政等関係機関と連携し、成年後見制度の普及啓発、相談に応じます。 ○中核機関に求められる4つの機能（広報・相談・制度利用促進・後見人支援）が果たせるよう、研修会等で資質向上に努めます。	・成年後見・権利擁護推進協議会 定期開催：年2回 ・事例検討会 随時 ・成年後見セミナー：年1回
1234	0	1,234		
(市受託金 1,234)				

## 5 共同募金事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)いきいきサロン活動事業</b>			地域における集いの場を設け、高齢者などの孤立防止、仲間づくり、心身機能の維持、役割の創出などに努めます。 ○サロンへ活動助成金を交付し、活動の充実を支援します。	目標サロン設置数：84か所 サロン代表者研修会：年2回
800	800	0		
(共同募金 800)				
<b>(2)地区社協活動推進事業</b>			13地区社協の活動を支援します。 ○小地域福祉活動計画に基づく各種活動の実践を支援します。 ○地域福祉ミーティング等を活用し、小地域福祉活動計画の進捗状況等を確認します。	通年 地域福祉活動計画推進委員会 定期開催：年2回
1,014	1,011	3		
(共同募金 1,014)				
<b>(3)福祉でまちづくり活性化事業</b>			地域における課題を解決するため、養成講座や研修会を開催し、次世代を担う福祉人材を養成します。 ○人材発掘や成り手不足が全市的な課題となっている中、市や県社協、他業種など様々な分野と福祉が協働して、地域を基盤に福祉教育の視点も活かした「まちづくり」に繋がる研修会等を企画します。	
480	480	0		
(共同募金 480)				



	○魚津市まちづくりフォーラムに参加し、社協の事業の周知・PRを行います。		
(4)ささえあいマップづくり事業	ささえあいマップを活用して身近な居住地域の情報を共有し、地域の課題解決方法を考えます。		通年
100	100	0	
(共同募金 100)	○日頃からどのような助けあいや支え合いが行われているかを話し合い、可視化することで「見守り体制の充実」、「集まりの場」、「災害時の活動」など、町内会の活性化に必要な今後の取り組みについて検討します。		
	○ささえあいマップづくり策定地区の更新を支援します。		
(5)社会福祉大会開催事業	第71回魚津市社会福祉大会を開催します。		日時：7月9日(土)13時30分 会場：新川文化ホール
700	700	0	
(共同募金 400・繰入金 300)	○福祉関係者をはじめ、広く市民の皆さんが地域福祉を考える機会とします。		
	○福祉事業功労者の表彰、大会宣言の承認と大会決議の採決、記念講演を実施します。		
(6)広報啓発活動事業	「より見える、見やすい社協活動」を常に意識し、住民の福祉活動の理解と地域福祉活動参加意欲の促進を目指します。		広報誌発行：年3回 (6月・10月・3月予定) フェイスブックなどの活用検討
356	299	57	
(共同募金 356)	○社協だより、ホームページを活用し、より分かりやすい内容でタイムリーな情報発信に努めます。		
(7)共生社会づくり推進事業	若い世代にも福祉への興味関心を持ってもらうために、デザイン性の高い情報誌を発行し、共生社会の実現を目指します。		情報誌発行：年1回
175	175	0	
(共同募金 175)	○障がいのある人たちの暮らしや、活動などを紹介する情報誌を発行します。		



ふれあい・いきいきサロン



地区社会福祉協議会活動

## 2 児童センター拠点

### 1 児童センター管理経営事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
(1)児童センター管理経営事業			児童の健全育成の拠点となる施設として、健康増進する遊びや情操を豊かにする遊びを提供します。 ○子どもの自主性、社会性、創造性などを育めるよう、魅力ある遊びのプログラムの企画を行います。 ○土曜日に遊びの大会や季節行事を開催したり、児童の取り組めるボランティア活動を行ったり、子どもたちの好きな居場所を目指します。 ○小学校長や主任児童委員等で構成する児童センター運営会議を開催し、意見や助言を求め、適正な管理等に努めます。	利用者目標：64,000人 (前年度目標：64,000人)  児童センター運営会議 年1回(5月に開催予定)
49,963	49,281	682		
(指定管理料 49,403・その他 560)				

### 2 放課後児童健全育成事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
(1)放課後児童健全育成事業			下校後に保護者が仕事等で家庭にいない児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供し健全な育成を図ります。 ○保護者、学校、地域等関係機関と連携を図り、子ども自身への支援と同時に子どもの生活の基盤である家庭での養育を支援することに努めます。 ○放課後児童支援員の資質向上を目指し、専門性を高めます。	通年(月～土曜日)
26,710	31,325	△4,615		
(市受託金 26,710)				

### 3 地域子育て支援事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
(1)地域子育て支援事業			乳幼児親子が気軽に集い交流できる場を提供し、子ども同士の交流や、子育ての不安・悩	通年

6,150 (市受託金 6,120・その他 30)	6,078	72	<p>みを解消できるよう親子教室を開催します。</p> <p>○乳幼児親子を対象にした会員登録制「親子教室」の年会費を無料にし、より気軽に参加できる体制を整えます。</p> <p>○自由に参加できる「ひろば」をひばり(月・金)、つばめ(火・金)、すずめ(木・金)児童センターで週2回ずつ開催します。親子で楽しめる遊びの提供、親同士の仲間づくりを進めます。</p>	<p>目標利用組数 親子教室(週1回) 親子延1,000組 ひろば(週2回) 親子延 1,200組</p>
<b>(2)つばめ児童センター日曜開館事業</b>			<p>休日にも天候に関係なく親子で一緒に楽しむことのできる遊びの場を提供します。</p> <p>○つばめ児童センターを第2、4日曜日開館します。</p> <p>○親子で楽しめる遊具の整備、親子行事を行い、親子が楽しいと実感できる企画を提供します。</p>	つばめ児童センター 第2・4日曜日
1,355 (市受託金 1,355)	1,355	0		

#### 4 ファミリーサポートセンター事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)ファミリーサポートセンター事業</b>			<p>育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助を行いたい人(協力会員)が相互援助活動を行い、保護者が仕事と育児を両立できるように支援します。</p> <p>○児童センターを利用している保護者との交流会を開催し、より利用しやすい関係づくりを行い会員増を目指します。</p> <p>○子育て応援講座を開催し、育児に関する学びの場、会員同士の交流や事業の周知を行います。</p>	通年
2,000	2,000	0		
(市受託金 2,000)				



つばめ児童センター日曜開館(みなSUNデイ)



放課後児童健全育成(学童保育)

### 3 障害福祉サービス拠点

#### 1 障害者交流センター管理経営事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)障害者交流センター管理経営事業</b>			障がいのある人たちの自立と社会参加の促進に寄与するための施設づくりに努めます。 ○利用者が利用しやすい交流の場、活動の場となり障がいのある人たちの居場所づくりに努めます。 ○障がい者ダンス教室やレクリエーション教室を定期的を開催し、障がいのある人たちの余暇活動の充実に努めます。 ○障がいのある人たちの地域生活への理解を促進するため、交流イベントの開催、情報発信を行います。	開所日：火～日曜日 9時～17時
4,303	4,023	280		
(指定管理料 3,967・その他 336)				

#### 2 障害者地域生活支援事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)障がい者相談支援事業</b>			障がい者やその家族等からの様々な相談に応じ、地域で自立した日常生活および社会生活が送れるよう、相談支援を行います。 ○地域に暮らす障がいのある人たちを支えるために、さまざま関係機関との連携するとともに、相談支援の質の向上を図ります。 ○障がいのある人たちが地域で暮らしていくために必要な仕組みづくり、障がい者福祉に関する理解を推進する取り組みを行います。	通年
9,200	9,200	0		
(市受託金 9,200)				
<b>(2)障害者計画相談支援事業</b>			様々な障害福祉サービスを利用する際に必要となる「サービス等利用計画」の作成や、サービス利用後の計画見直し(モニタリング)を行い、地域での安心した生活が送れるよう支援します。 ○障害福祉サービスを利用するための「サービス等利用計画書」の作成と定期的なモニタリングを実施します。 <u>経営改善の取り組み</u>	サービス等利用計画作成 215件 モニタリング 285件 ※児童を含む
7,394	6,463	931		
(障害福祉サービス事業等収入 7,250 市受託金 144)				

			<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な加算による収益増</li> <li>継続サービス利用支援（モニタリング）の実施件数の増加</li> </ul>	
<b>(3)手話・朗読奉仕員養成事業</b>	障がい者の自立と社会参加を推進するために必要なコミュニケーション支援、音声による情報伝達を行なう人材育成を行います。		市民手話教室・入門講座 全20回 音訳ボランティア養成講座 全10回	
600	420	180		
(市受託金 600)				
<b>(4)障害者IT推進員派遣事業</b>	障がい者のパソコン等の使用に関する相談や援助を行い、社会参加を促進します。		パソコン教室開催日 毎月 第4土曜日	
280	280	0		
(県受託金 280)				
			○魚津市民手話教室・入門講座（年1回20回コース）を開催します。 ○音訳ボランティア（朗読奉仕員）養成講座を開催します。	
			○障害者交流センターで「障がい者パソコン教室」を開催します。	

### 3 グループホーム大光寺事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)グループホーム大光寺事業</b>			利用者一人一人が地域でその人らしい自立した暮らしができるよう支援します。 ○ニーズに応じた個別支援計画を立て支援するとともに、定期的にモニタリングを実施します。	サービス提供：通年 利用者6名
8,786	9,230	△444		
(障害福祉サービス事業等収入 8,414 その他 72・前期繰越金 300)				

### 4 つくし学園管理経営事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)つくし学園管理経営事業</b>			新川地域の中核的な児童発達支援センターとして、専門的な「発達支援」「家族支援」「地域支援」を提供します。 ○医療的ケア児の受入れを行うため看護師配置、地域の保育園との併行通園への対応、家庭訪問等の相談機能の充実などにより質の高い「児童発達支援事業」を実施します。 ○「保育所等訪問事業」を実施し、保育園だけでなく小学校、学童クラブなどでの環境整備、支援方法を伝えます。	サービス提供日：月～金 利用定員：20名 令和4年度契約利用者 28名
81,698	73,263	8,435		
(障害福祉サービス事業等収入 73,460 前期繰越金 7,465 その他 773)				

			<ul style="list-style-type: none"> <li>○「居宅訪問型児童発達支援事業」により、外出が困難な医療的ケア児等に自宅での発達支援を提供します。</li> <li>○障害児相談支援によるサービス等利用計画、モニタリングを確実に実施します。</li> <li>○適切な加算請求による収入確保により安定的な運営を行います。</li> <li>○新たな児童発達支援センターの整備に向けての取り組みを強化します。</li> </ul>	
(2)療育等支援事業			<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい児や支援の必要な子どもたちの保護者から相談を受け、子どもへのかかわり方などを一緒に考えます。また地域の関係機関とのネットワークづくりを行います。</li> <li>○個別療育相談、気になる子どもたちのスキルアップ教室（りんご教室）を開催します。</li> <li>○保育士の交流会等支援者向けの研修会を開催します。</li> </ul>	りんご教室 5クラスで実施
4,604	3,819	789		
(県受託金 4,604)				
(3)医療的ケア児等交流促進事業			<ul style="list-style-type: none"> <li>医療的ケア児、保護者の交流会を開催し、地域で暮らす仲間づくりを行います。</li> <li>あわせて医療的ケア児等コーディネーターを配置し、医療的ケアを必要とする子どもたちの相談支援体制を整備します。</li> </ul>	医療的ケア児交流会：年5回
500	500	0		
(県受託金 500)				



障害者交流センターダンス教室



つくし学園（児童発達支援事業）



## 4 介護保険サービス拠点

### 1 ホームヘルプステーション事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)ホームヘルプステーション事業</b>			<p>要介護の方、障がいのある方が、地域で安心して自立した日常生活を送ることができるよう支援します。また、利用者の方に寄り添い、ニーズに応じたサービスの提供に努めるとともに、感染症に「うつらない、うつさない」を実践し、安定したサービス提供に努めます。</p> <p>○介護保険法による「訪問介護」「総合事業」、障害者総合支援法による「居宅介護」「同行援護」を実施します。</p> <p>○受診同行や介護保険サービス外の必要なサービスについて、私的サービス事業を提供します。</p> <p>○利用者のニーズに応じた多様なサービス提供に努め、迅速かつ効率的・柔軟性のある質の高いサービス提供を行います。</p> <p><b>経営改善に向けた取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護職員（登録ヘルパー）の確保による安定的なサービス提供</li> <li>・新規利用者の積極的な受け入れ</li> <li>・ICT活用による事務の効率化に向けた検討</li> </ul>	<p>サービス提供日 12月29日～1月3日を除く毎日 目標訪問回数：32,500件 訪問介護：22,000件 総合：4,500件 障がい：5,700件 私的：300件</p>
209,641	184,940	24,701		
(介護保険事業収入 87,415 障害福祉サービス事業等収入 28,001 前期繰越金 94,225)				

### 2 東部デイサービスセンター事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)東部デイサービスセンター事業</b>			<p>要介護状態となった方々の食事・排泄・入浴介助などの日常生活等の援助とともに、閉じこもり予防、心身の機能維持、家族の介護負担の軽減に努めます。</p> <p>○認知症対応型デイサービスの専門性を高めるため、ユマニチュード(認知症ケア技術)研修の充実を図ります。</p>	<p>サービス提供日：年間310日                      利用定員                      通所介護（総合事業含む）23人                      認知症対応型通所介護 12人</p>
173,200	163,234	9,966		
(介護保険事業収入 97,506・前期繰越金 75,694)				



	<p>○認知症になっても暮らしやすい地域づくりを推進するため、地区社協の地域ネットワーク会議へ積極的に参加します。</p> <p>○感染症対策を徹底し、安全な安心なサービス提供を行うとともに、収支バランスを意識した経営管理を行います。</p> <p><b>経営改善に向けた取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の長寿命化に必要な大規模修繕(空調関係)の実施</li> <li>・安定的なサービス提供を行うため、営業日を週6日(月曜日～土曜日)に変更します。</li> </ul>	<p>目標利用者数：8,700人 通所・総合：5,280人 認知症：3,420人</p>
--	---	--

### 3 身体障害者デイサービス事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)身体障害者デイサービス事業</b>			障がいのある人々の自立と社会参加を目的に、利用者ニーズの応じた幅広いサービス提供を行います。	サービス提供日：月～金 (年未年始を除く)
8,613	8,613	0	○障害者総合支援法に基づく「共生型生活介護サービス」、介護保険法に基づく「通所介護」「総合事業」、児童福祉法に基づく「共生型放課後等デイサービス」を実施します。	利用定員：23人 目標利用者数：4,580人
(市受託金 8,400・その他 213)			○関係機関と連携をはかり利用者の個性を生かした質の高いサービス提供を行います。	通所介護：1,560人
<b>(2)通所介護・生活介護事業</b>			○地域の様々な社会資源を活用し、コロナ禍であっても可能な交流活動を実施します。	総合事業：500人
82,098	74,852	7,246	○地域の様々な社会資源を活用し、コロナ禍であっても可能な交流活動を実施します。特に地域の方々との積極的な交流を行います。	生活介護：1,830人
(介護保険事業収入 18,188 障害福祉サービス事業等収入 21,650 前期繰越金 42,260)			○障がいのある子どもたちの健やかな育ちを支えるため、家族、関係機関と連携した支援を行い、子どもたちの大好きな居場所になることを目指します。	身障デイ：180人 放課後等デイ：510人
			<b>経営改善に向けた取り組み</b>	
			・安定的なサービス提供を行うため、営業日を週5日(月曜日～金曜日)に変更するとともに、祝祭日の営業を行います。	
			・相談支援事業所等との連携による新規利用者の受け入れ促進	

#### 4 居宅介護支援事業サービス区分

事業名			事業内容等	実施時期・目標等
予算額	前年度	比		
(財源内訳)				
<b>(1)居宅介護支援事業</b>			利用者の尊厳保持や自立支援を重視した公正、中立、誠実なケアマネジメントを実施し、地域で安心して暮らすことのできる「社協らしいケアプラン」の作成を行います。 ○ZOOMを活用した研修会等に積極的に参加し職員の質の向上を目指します。 ○多職種や地域との連携を強化し、地域包括ケアを実践し地域貢献に努めます。 ○関係機関と連携し、複雑化する事例への積極的な対応を行います。 <u>経営改善に向けた取り組み</u> ・新規利用者の積極的な受け入れによる利用件数の増加 ・コスト管理の徹底による経営管理体制の充実	介護支援専門員 8名 (主任介護支援専門員 5名) 目標利用件数：3,420件 要介護1～2：2,340件 要介護3～5：1,080件
108,475	94,779	13,696		
(介護保険事業収入 53,500・前期繰越金 54,975)				



認知症対応型デイサービス(東部デイ)



身体障害者デイサービスセンター

